

ラストマイルにおける円滑な支援物資輸送の実現に向けた調査検討会
構成員名簿

(敬称略)

- 宇田川 真之 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教
- 丸尾 克己 日本通運(株) 業務部専任部長
- 小坂 正人 ヤマト運輸(株)安全・CSR推進部長
- 内田 浩幸 佐川急便(株)取締役総務・CSR推進担当
- 荻原 正吾 (公社)全日本トラック協会交通・環境部長
- 岡田 重光 (一社)日本倉庫協会業務部部長代理
- 栗田 暢之 特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク代表理事
- 石津 真行 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(災害緊急事態対応担当)付
参事官補佐(救急・救助・医療等担当)
- 外園 暖 消防庁国民保護・防災部防災課災害対策官
- 高石 康弘 防衛省統合幕僚監部参事官付
- 持地 広之 防衛省統合幕僚監部運用部
- 村谷 譲 防衛省統合幕僚監部首席広報補給官付
- 橋本 恵一郎 国土交通省自動車局貨物課課長補佐
- 多田 浩人 国土交通省大臣官房参事官(物流産業)

○:座長

ラストマイルにおける円滑な支援物資輸送の実現に向けた調査検討会 の設置趣旨

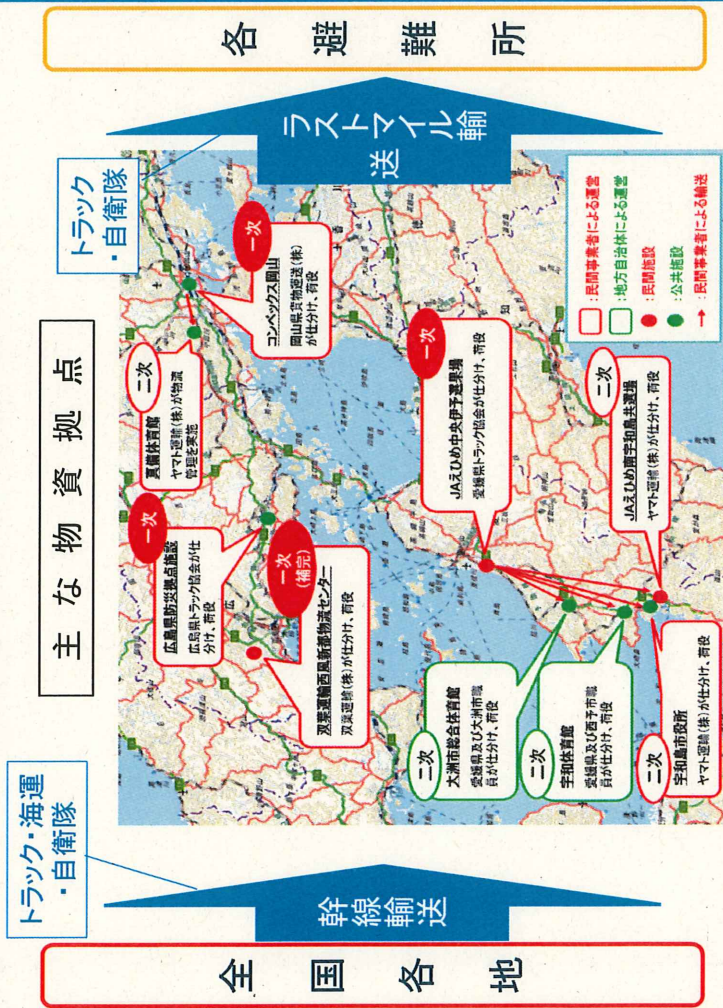
今後想定される首都直下地震や南海トラフ巨大地震等の広域かつ大規模な地震が発生し、物流システムが寸断された場合、国民生活等へ甚大かつ広域的な影響が生じることが想定される。国民の安全で安心な暮らしの実現のためには、被災者へ支援物資を円滑・確実に届けることが重要である。

このため、平成 28 年熊本地震においてラストマイル輸送の混乱等の課題が顕在化したことを踏まえ、ラストマイルを中心に課題や原因分析、対策を行い、ラストマイルも含めて円滑かつ確実な支援物資輸送を実現するための体制の構築を図ることとしている。

国土交通省では、発災後に行う支援物資輸送において、被災地に迅速に支援物資を届けることができるよう「ラストマイルにおける支援物資輸送・拠点開設・運営ハンドブック」を策定することとしており、特に、ラストマイルを中心とした輸送を具体的に検討するために、「ラストマイルにおける円滑な支援物資輸送の実現に向けた調査検討会」を設置する。

直近の災害対応について

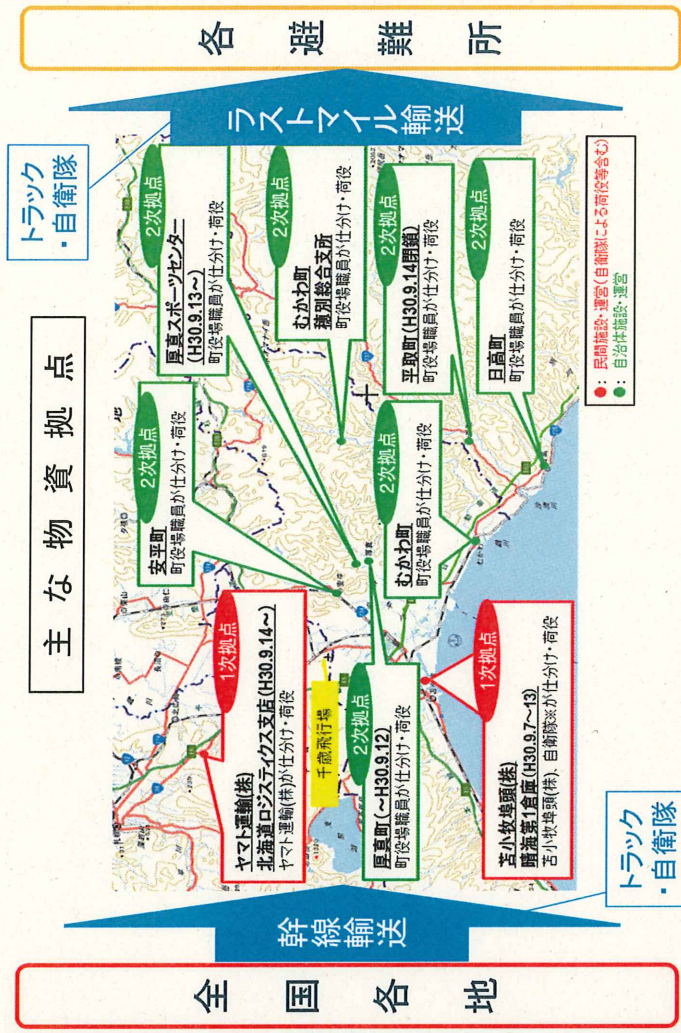
平成30年7月豪雨における支援物資輸送



国土交通省の対応

- 各地方運輸局等に対して、輸送要請依頼等に備えて必要な準備を指示するとともに、物流事業者等に対し、支援物資輸送や専門家派遣等の協力を要請
- 支援物資の保管等を行うための広域物資輸送拠点等の設置に向けて、被災自治体に民間物資拠点リストを提供するなど、関係者との調整を実施
- 現地災害対策本部等へ職員を派遣するとともに、関係府省庁と連携し、必要な輸送手段を調整・手配

平成30年北海道胆振東部地震における支援物資輸送



ラストマイルにおける円滑な支援物資輸送の実現に向けた調査検討会スケジュール

	平成30年												平成31年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
検討会					外部委託契約 ●							第1回 ●	第2回 ●	第3回 ● P	
既往文献等の調査	課題、論点案の整理														
アンケート調査												アンケート調査実施、 集計分析		調査 結果 の考察	
ヒアリング	有識者、物流事業者へ ヒアリング											自治体等へ ヒアリング			
報告書 (ハンドブック)												ハンドブック案 の検討、作成	ハンドブック案 作成	ハンドブック案の修正	
														ハンドブック の作成	

※スケジュールは検討会開催時点